

生命と財産を守る町長の責務を問う

答 平和的な解決策を進めて行くことが重要



當眞 嗣春 議員

問 世界が注目した首脳会談で、高市首相が戦争を仕掛けた張本人を平和の使者と称えたことに、驚きと怒りを感じている。高市首相の発言は、国際法が求める立場にも国民の意思にも反するものであり、もはや日本国民の代表とは言えないというふうに私は考えている。なぜ高市政権を赤嶺町長は支持するのか。生命と財産を守る町長の責務を問う。

会計年度任用職員の処遇を問う

問 直近の正規職員と非正規職員の人数について問う。
副町長 令和8年3月1日時点における正規職員数は234人、会計年度任用職員数は379人である。



様々な方が働く役場

問 会計年度任用職員の離職者数とその理由について問う。

副町長 令和7年3月末の会計年度任用職員の離職者数は89人で、任期満了によるものである。

問 「会計年度任用職員制度の導入に向けた事務処理マニュアル（第2版）」の改正について、そのポイントを問う。

副町長 初任給基準額の上限を設ける必要はなく、職務内容や責任の程度を踏まえ、各自治体が適切に判断できるとされている。

マイナンバー窓口業務の外部委託を問う

問 契約額とその内訳、国の補助額について問う。

副町長 契約額は204万500円、内訳項目は「人件費と一般経費」となっており、全額国からの補助である。

問 プロポーザル方式による随意契約締結で事業実施してよしとする規定を問う。

副町長 本契約は、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づく随意契約となっている。

問 審査委員会の構成・審査の内容等について問う。

副町長 委員は総務課長、税務課長、企画財政課長、住民環境課長。審査内容は、業務の実施体制や実施方法、全体の事業運営内容等の7項目の基準に基づき総合評価を行っている。